

平成27年度

事業報告書

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

公益財団法人 室蘭テクノセンター

## 事業概要

平成27年度の我が国経済は、雇用・所得環境の改善や原油価格の低下などを背景に、緩やかな回復基調が続いたとされておりますが、当年度前半には中国を始めとする新興国経済の景気減速による影響があり、また当年度後半には急激な為替変動が発生するなど、当地域においては、未だ回復を実感することができる状況にはなく、依然として先行きの不透明な状態が続いております。また、当地域ほか地方都市圏では、労働力人口の減少による人材不足など、新たな課題も表面化しております。このような状況下、当財団におきましては、地域企業の多様な要望に応えるべく、技術・製品開発等支援事業、産学官連携支援事業、中小企業支援事業を中軸とする各種支援事業を展開いたしました。

技術・製品開発等支援事業では、室蘭市・登別市・伊達市の負担金を財源とする「ものづくり創出支援事業」により、地域企業が取り組む技術・製品の開発や高度化、商品化、市場開拓など、合わせて37件の事業を支援いたしました。

また、産学官連携支援事業においては、3か年事業の最終年度となる「地域のものづくり産業力強化対策事業」を引き続き推進し、水素関連設備・機器など部品市場への参入を検討するためのF S調査実施や、ニアネットシェイプをはじめとする地域企業の高精度加工技術、表面処理技術などの高度化・事業化に取り組み、目標としていた3名の雇用創出を実現したほか、東京ビックサイトで開催されたビジネスマッチング色の強い「新価値創造展 2015」に地域企業の販路開拓支援を目的として初出展し、一部企業では展示会開催期間中にも商談が成立するなど、一定の成果を得ることができました。

中小企業支援事業では、延べ400件を超える地域企業からの技術や経営、特許に関する相談や地域企業を訪問してのヒアリングを通じ収集したニーズを背景に、当財団が採択を受けた経済産業省の平成26年度補正「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」を活用し、地域中小企業の経営コスト軽減に向けた省エネ対策支援に積極的に取り組んだほか、経済産業省の平成26年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の採択へ向け地域企業への申請書作成支援を実施するなど、直接・間接問わず様々な外部資金の活用も視野に入れながら、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図りました。

# 平成27年度 事業報告

## 【公益目的事業】

### I (公1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

#### 1 技術・製品開発等支援事業

##### 1-1 ものづくり創出支援事業

当地域（室蘭市・登別市・伊達市）に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

##### (1) 開発の芽育成支援事業

事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社カムイ電子	視空間認知機能回復支援システム「(仮称)ステップアイ」の開発	登別市
2	株式会社キメラ	ニアネットシェイプを利用した超硬合金加工コスト低下技術の開発	室蘭市
3	有限会社合田板金工業	使用済み「瓦」と「ホタテ貝」を活用したインターロッキングの「ブロック」商品開発事業	登別市
4	創作工房せきね	再生可能エネルギーを利用した海水濃縮技術の開発	室蘭市
5	株式会社ハイドロデバイス	ドローン用水素発生器の開発	登別市
6	株式会社メイセイ・エンジニアリング	音響計測によるコンクリート壁面健全性高速診断システムの開発	室蘭市
7	株式会社阿部産業	消毒効果を色の変化で確認できる、消石灰または高炉スラグを主成分とした粒状散布剤の開発	伊達市
	計 7件	補助金額計 6,756,000円	

(2) 製品・技術事業化支援事業

市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社三好製作所室蘭工場	抗菌性透明ダブルウォール弁当箱の開発	室蘭市
計 1 件		補助金額 2,000,000 円	

(3) 商品化推進支援事業

消費者ニーズなどの需要調査、商品のデザイン開発・改善や、食品に関する開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社アイスジャパン	海外向け新規パッケージの開発	室蘭市
2	株式会社グッドネス	犬用手作りパン・クッキーのパッケージの開発	室蘭市
3	有限会社小玉観光商事	『ドライ野菜とドライフルーツ』新商品の開発とパッケージデザインの開発	伊達市
4	しあわせなぱんと菜食食材屋 てんねんや	北海道伊達大滝アロニアクッキーのパッケージ デザイン開発	伊達市
5	株式会社つるや製菓	「よもぎ童もち」パッケージデザインの開発	伊達市
6	登別まちづくり株式会社	登別 牛乳カステラの開発	登別市
7	株式会社室蘭うずら園	うずら肉の燻製パッケージ開発	室蘭市
8	株式会社望月製麺所	低糖質麺の開発	登別市
9	有限会社やきとり一平登別店	北海道登別産エゾビノスガイを使った「ビノスめ しの素」のパッケージデザイン開発	登別市
10	株式会社山村水産加工	なまこ加工品（乾燥なまこ・塩蔵なまこ）の個人 向けパッケージの開発	伊達市
計 10 件		補助金額 3,636,000 円	

(4) 市場開拓支援事業

製品紹介のホームページやパンフレットの作成、製品や技術を紹介する展示会への出展などを支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	あいもり株式会社	ジャパンホーム&ビルディングショー2015	伊達市
2	道南平塚食品株式会社	第50回スーパーマーケットトレードショー	登別市
3	株式会社望月製麺所	北海道産品取引商談会 大阪会場	登別市
4	株式会社アイスジャパン	海外での販路拡大を目指すホームページの開発	室蘭市
5	有限会社アルフ	超精密研削加工技術PRのためのホームページ及びパンフレットの作成	室蘭市
6	株式会社グッドネス	犬用手作りパン・クッキーのホームページの作成	室蘭市
7	佐々木機工株式会社	特殊洗浄工事等を拡充したホームページの作成	室蘭市
8	有限会社土屋建設	天然木材で創る健康住宅の新規顧客開拓に向けたPR事業（パンフレット作成）	伊達市
9	株式会社中井英策商店	当社主力商品「キンキいずし」を主にした水産加工工事業と、新規事業の魚醤、魚みその醸造事業、パイ菓子の製菓事業の3事業	伊達市
10	北海道熊笹本舗有限会社	フェースマスク等の海外向け販売用ホームページの製作	登別市
11	株式会社カネサン佐藤水産	海外商談会	室蘭市
12	大岡技研株式会社室蘭工場	第29回北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO）出展	室蘭市
13	第一鉄鋼株式会社	第29回北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO）出展	室蘭市
	計13件	補助金額 3,572,000円	

(5) ものづくり創業支援事業

新たに事業を展開する企業の事務所経費などを支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社カムイ電子	電子機器組立事業の創業	登別市
	計 1件	補助金額 573,000円	

(6) ものづくり資格取得支援事業

製造業に係る技能士などの資格取得に要する経費を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社今野鉄工所	機械加工2級技能士(数値制御旋盤・数値制御フライス盤)および機械加工特級技能士(機械加工)資格取得	室蘭市
2	株式会社むろらん東郷	金属ばね製造(線ばね製造作業)技能士 資格取得	室蘭市
	計 2件	補助金額 101,000円	

(7) 検査測定支援事業

製品・技術の開発に伴う性能試験のために行う外部の公設試験研究機関での検査・測定に要する経費を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社ハイドロデバイス	装置開発に係る一般細菌試験等	登別市
2	株式会社室蘭うずら園	新商品の賞味期限検査、栄養成分分析	室蘭市
3	株式会社カネサン佐藤水産	生産ラインの電子微小部分分析	室蘭市
	計 3件	補助金額 148,000円	

## 2 産学官連携支援事業

### 2-1 地域のものづくり産業力強化対策事業

技術コーディネーターを配置し、地場企業に有用と考えられる情報の収集や事業化案件等の発掘、当該案件の調査・研究を中心とした下記の2事業を実施することで、地域企業における3名の雇用創出を実現した。

#### (1) ビジネスコーディネート強化事業

- ① 燃料電池自動車の普及に向けた水素関連設備・機器等の配管接合・最適材質などに関する調査および水素ステーション等の部品やアッセンブリーなどへの地元企業参入の可能性について検討した。また、先進企業との連携などについても検討を行った。

#### (2) 技術高度化・事業化加速事業

- ① 高精度加工技術及び高精度測定技術を用い、自動車などの金型や部品等に使用される超硬材やセラミックなどの硬脆材の低コスト加工技術の高度化等を行った。また、ニアネットシェイプ成形による切削体積の削減及び切削時間の短縮に向けた高精度測定による加工方法等の検討を行った。
- ② プラスチックやセラミック等へ抗菌性や防汚性、消臭性といった機能性を付与するための表面処理技術の開発を行ない、紫外線による表面改質や抗菌剤の分散性について検討を行った。また、サンプルを製作し抗菌性試験も行った。
- ③ 木質ペレットストーブの事業化開発で燃焼技術や周辺技術の効率面・利便性等の高度化を図った。また、ストーブのFF化および温風の下方吹き出しによる暖房効率と触媒による燃焼性の向上について検討を行った。

### 2-2 新分野展開推進事業

#### (1) フロンティア技術検討会の開催

「水素社会と技術革新」をテーマに講演会を開催した。

・開催日 平成27年10月29日(木)

・開催場所 中嶋神社「蓬峯殿」

・開催内容

講演1〔製造〕

「国内の水素市場と北海道における水素動向」

講師：エア・ウォーター株式会社

産業カンパニー 産業ガス関連事業部

エアガス部(札幌)担当部長 高橋 宏史 氏

#### 講演2〔貯蔵〕

「材料における水素利活用と水素貯蔵技術－金属工学の視点から－」

講師：室蘭工業大学 環境調和材料工学研究センター

教授 亀川 厚則 氏

#### 講演3〔輸送〕

「水素社会と技術革新－水素パイプライン輸送の課題と展望－」

講師：日鉄住金パイプライン&エンジニアリング株式会社

フロンティアマーケット部

ゼネラルマネジャー 牧野 弘二 氏

#### 講演4〔利用〕

「スマートコミュニティを支えるエネルギーマネジメント」

講師：清水建設株式会社 技術研究所 エネルギー技術センター

主任研究員 工学博士 森野 仁夫 氏（室蘭工業大学OB）

・参加者数 118名

・主催 室蘭地域産学官連携事業実行委員会

（構成：室蘭テクノセンター、室蘭工業大学地域共同研究開発

（CRD）センター、同研究協力会、産学交流プラザ「創造」）

### （2）産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進と、外部資金獲得のための大学シーズピックアップ及びコーディネートを行った。

・開発の芽育成支援事業等に係る大学との共同研究 4件

### （3）産学交流事業

産学交流プラザ「創造」の運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換や室蘭工業大学教員との交流を行った。

・会員数 室蘭地域企業35社

・企業相互紹介・情報交換会を7回開催

・総会、ものづくりテクノフェア見学会、室蘭工業大学シーズ発表会、他地域企業視察会などを実施

### （4）地域イノベーション人材育成事業

ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”※による「胆振次世代革新塾」運営を通じ、法政大学の協力のもと「「組織」の根本的な問題を「自ら」解決する力を鍛える！！」をテーマに地域イノベーション人材の育成を図った。

- ・講義回数 8回
- ・受講生数 23名

※ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”

室蘭工業大学地域共同研究開発（CRD）センター、室蘭市経済部産業振興課、公益財団法人室蘭テクノセンター、室蘭信用金庫の4機関実務者で構成

#### (5) ビジネス EXPO への出展支援

第29回ビジネス EXPO（北海道技術・ビジネス交流会）に参加し、地域企業の技術や製品等のPRを支援した。

- ・開催日 平成27年11月5日（木）～6日（金）
- ・開催場所 アクセスサッポロ（札幌市白石区）
- ・出展企業 5社

### 2-3 国内外販路開拓支援等事業

#### (1) 新価値創造展への出展支援

地域のものづくり中小企業が最も課題とする国内外への販路開拓に向け、室蘭市からの委託事業によりビジネスマッチング色の強い「新価値創造展2015」に出展し、室蘭市内企業の技術や製品等のPRを支援した。

- ・開催日 平成27年11月18日（水）～20日（金）
- ・開催場所 東京ビックサイト
- ・出展企業 7社
- ・商談件数 22件（うち1件成約）※展示会出展2週間後時点の実績

### 2-4 地域技術・製品啓発支援事業

#### (1) 企業技術・製品展示会等の開催

他関係機関含め時機を得た展示会等の開催がなかったため、不実施とした。

### 3 中小企業支援事業

#### 3-1 市場開拓支援事業

##### (1) 道内外新規受注開拓支援

(公財)北海道中小企業総合支援センターと連携し、首都圏在住の広域専門調査員等の情報を活用するとともに、当地域企業の紹介のための企業訪問を行ったほか、当財団ホームページに「地域企業紹介」のページを新設するなど、新たな取引先の開拓を支援した。

- ・訪問企業数 1社(埼玉県)
- ・地域企業紹介ページ掲載企業数 156社

##### (2) 受発注情報活用支援

首都圏などの受発注情報の提供や商談取引の増加を促進するため、(公財)北海道中小企業総合支援センターが主催する「ほっかいどう受発注拡大商談会」など公的商談会に係る情報提供等を行い、当地域企業の参加を支援した。

#### 3-2 中小企業力向上支援事業

##### (1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、コーディネーターグループの専門家らにより各種支援制度の紹介及び申請書作成支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

- ・相談対応件数 471件  
(技術関係208件、受発注関係69件、経営関係2件、その他192件)  
うち大学・研究機関等への仲介を行った件数 16件

##### (2) 地域企業訪問ヒヤリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発に向けた意向調査を行った。

- ・訪問企業数 99件

##### 主な内容

研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導  
共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介  
市場開拓に対する支援、情報提供  
各種講演会、講習会の開催、情報提供  
人材の育成・教育への支援、情報提供

### (3) 省エネ診断

経済産業省の平成 26 年度補正「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」の採択を受け、支援対象者(中小企業)と省エネに係る専門家とのマッチングを図り、省エネ診断からエネルギー消費原単位の「見える化」を推進し、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案し、実行に向けた PDCA の各段階で、きめ細やかに支援する体制を構築した。

・省エネ対策支援企業数 8 社

・課題解決提案案件数 78 件

課題解決提案を全件実施した場合の効果予測

コスト削減期待効果額 29 百万円/年 (削減率 6.9%)

エネルギー削減量 (原油換算) 350 kℓ/年 (省エネ率 6.5%)

CO2 排出削減量 895 トン/年 (削減率 6.6%)

### (4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

本財団と地域 5 金融機関※及び室蘭工業大学で締結した、おのおのが連携し地域産業を支援する旨の協定に基づき、「ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”」をはじめ様々な協力体制のもと、経済産業省の平成 26 年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」採択に向けた申請書作成支援などを実施し、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図った。

※地域 5 金融機関

室蘭信用金庫・伊達信用金庫・北洋銀行室蘭中央支店・北海道銀行室蘭支店・  
日本政策金融公庫室蘭支店

・平成 26 年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」

ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”による

申請書作成支援件数 10 件、うち採択件数 8 件

(当財団の担当件数は 2 件、うち採択件数 2 件)

## 【収益事業】

### I (収 1) 受託事業

#### 1 室蘭職業訓練協会受託事業

室蘭職業訓練協会の受託事業として同協会の運營業務を担い、認定職業訓練の基準を満たさない訓練の実施などにも対応が可能な「職業訓練促進助成金」を創設するなど、同協会に加盟する左官・塗装・板金・大工・電気各事業組合に所属する会員の技術・技能の向上・習得等を支援した。

## 【庶務事項報告】

### 1. 役員等に関する事項

平成27年度、理事については任期満了に伴う全理事の改選や、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の提出とそれに伴う後任者の選任を行った。評議員については所属団体等の人事異動に伴う辞任届の提出とそれに伴う後任者の選任を行った。平成28年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

#### [理事会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
理事長（代表理事）	栗林 和徳	非常勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	松村 隆三	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	池田 重一	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 地方創生担当理事
理事	山本 靖	非常勤	登別市 観光経済部長
理事	清水 一道	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学 CRD センター長
理事	北山 茂一	非常勤	株式会社アール・アンド・イー 代表取締役
理事	的場 重一	非常勤	伊達商工会議所 専務理事
理事	盛田 満	非常勤	室蘭開発株式会社 代表取締役社長
理事	鎌田 衛	非常勤	伊達市 経済環境部長
監事	川口 雅揮	非常勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監事	山田 一正	非常勤	室蘭商工会議所 専務理事

#### [評議員会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
評議員	坂上 宏志	非常勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評議員	小泉 賢一	非常勤	室蘭市 副市長
評議員	松橋 學	非常勤	登別市 副市長
評議員	仁木 行彦	非常勤	伊達市 副市長
評議員	空閑 良壽	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学 学長
評議員	永澤 勝博	非常勤	株式会社永澤機械 代表取締役
評議員	高田 明人	非常勤	登別商工会議所 専務理事
評議員	堀江 隆	非常勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部 支部長
評議員	平川 雅晴	非常勤	室蘭金融協会 会長

## 2. 理事会及び評議員会開催状況

### ①理事会

#### (1) 臨時・第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年5月19日
審議事項	①臨時評議員会(第1回)の招集

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

#### (2) 定時・第1回

開催日	平成27年6月1日
場所	(公財)室蘭テクノセンター
出席者数	10名(理事8名、監事2名)
審議事項	①平成26年度事業報告及び決算について ②平成27年度補正予算(第1号)の承認 ③任期満了に伴う理事の改選(案)について ④定時評議員会の招集
報告事項	①理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

#### (3) 臨時・第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年6月25日
審議事項	①理事長及び専務理事の選定

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

#### (4) 臨時・第3回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年7月13日
審議事項	①平成27年度補正予算(第2号)の承認

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

#### (5) 臨時・第4回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年10月13日
審議事項	①臨時評議員会(第2回)の招集

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(6) 臨時・第5回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年12月22日
審議事項	①臨時評議員会(第3回)の招集

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(7) 定時・第2回

開催日	平成28年3月22日
場所	(公財)室蘭テクノセンター
出席者数	10名(理事8名、監事2名)
審議事項	①平成28年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ②役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正案の承認 ③特定個人情報取扱規程(案)及び特定個人情報基本方針(案)の承認 ④職員給与規程の一部改正案の承認 ⑤旅費規程の一部改正案の承認 ⑥設備使用等に関する規程の廃止 ⑦臨時評議員会(第4回)の招集
報告事項	①理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

②評議員会

(1) 臨時・第1回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年5月26日
審議事項	評議員2名及び理事1名の選任

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

(2) 定時

開催日	平成27年6月25日
場所	(公財)室蘭テクノセンター

出席者数	7名（他に理事1名、監事2名）
審議事項	①平成26年度事業報告及び決算の承認 ②任期満了に伴う理事の選任
報告事項	①平成27年度事業計画及び予算について

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席評議員に諮ったところ全員異議なく可決された。

(3) 臨時・第2回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成27年10月22日
審議事項	①評議員会1名及び理事1名の選任

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

(4) 臨時・第3回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成28年1月13日
審議事項	①理事1名の選任

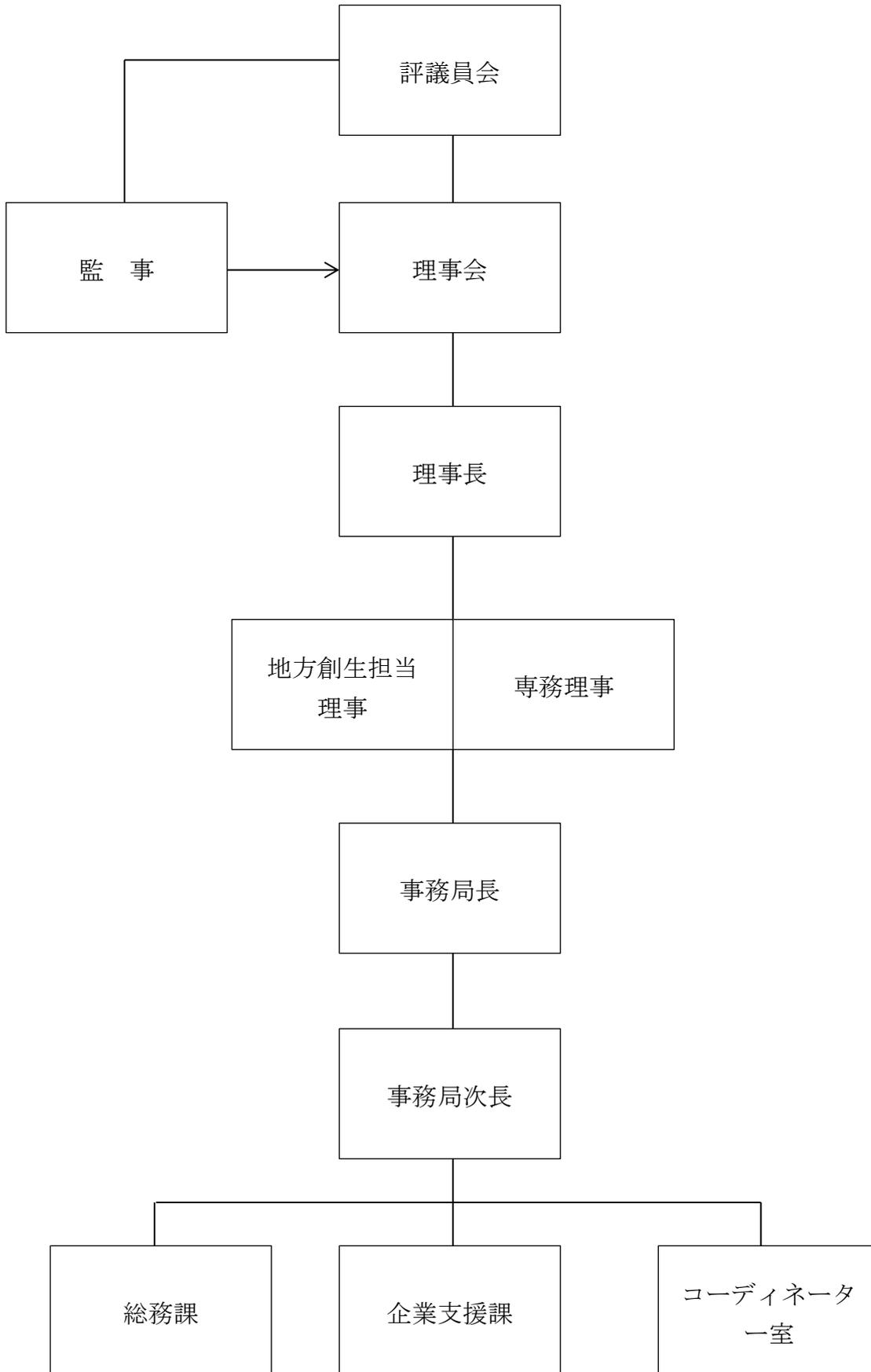
上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

(5) 臨時・第4回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成28年3月28日
審議事項	①役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

3. 公益財団法人室蘭テクノセンター組織図



## 附属明細書について

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。